

令和3年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人平松学園 大分医学技術専門学校 柔道整復師科は令和3年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、令和4年6月15日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1. 学校関係者評価委員

所 属	種別	出欠
公益社団法人 大分県柔道整復師会 理事	職能団体等有識者委員	出席
森整骨院	卒業生委員	出席

2. 議事報告

評価・項目	評価・意見など
(1) 教育理念と目標	「教育理念」や「教育計画」は自己点検報告の適切であるについて、妥当であると評価された。定期的に教員間で目標を共有する意見交換会を実施している。
(2) 学校運営	「運営方針に沿った事業」、「情報公開」、「教務や財務の組織整備」について、妥当であると評価された。ホームページにて公開している。
(3) 教育内容	教育活動全般において適切に行われており、妥当であると評価された。臨地実習の向けの取り組みが評価された。今後も業界の最新情報などを講義内容に取り入れるように努力をすることで意見が一致した。
(4) 学修成果	国家試験合格は新卒 92.0%と全国平均を上回っていることが評価されたが、既卒の受験生への取り組みが今後の課題として残った。前年度に比べ令和元年度は退学者数の減少が評価された。成績不良者への補講等を検討課題として挙げられた。
(5) 学生支援	学生支援全般において適切に行われており、妥当であると評価された。担任を中心とした学生相談窓口を設置することも今後の検討課題として挙げられた。
(6) 教育環境と危機管理	「施設・設備の整備」や「防災対策の整備」については妥当であると評価された。施術所の一部を改修したことも評価された。
(7) 学生募集	妥当であると評価された。学生の募集の取り組みの一環として、高校生にむけての柔道整復師の仕事の魅力

	を伝える取り組みをしていることが評価された。
(8) 財務	特に問題なし。 ホームページにて公開している。
(9) 法令等の遵守	特に問題はなく妥当であると評価された。日誌、試験問題の等の管理もしっかりしていると評価された。